

法学協会雑誌

第 131 卷 第 3 号

論 説

『帝国監督』と公法学における利益法学
——トリーベルによる連邦国家の動態的分析 (1)

大西 楠・テア

遺言における受遺者の処分権の制限
——相続の秩序と物権の理念 (2)

石綿はる美

特許発明の保護範囲の画定と出願経過 (8・完)

西井志織

判例研究

最高裁判所民事判例研究 (民集 66 卷 9 号)

東京大学判例研究会

2 0 1 4